



### 支援するとは？

施設長 松島栄一

私たちの業界の人間に、貴方は何をするのが仕事かと問いかけると、よく「支援」という言葉が出てきます。支援するってどういうことなのかとこの頃考えてしまいます。きっといろんな意味があるのだと思うのですが、その中の一つに「教える」といった要素もあるかと思えます。というか支援という名のもとでよく「指導」とか「教える」という行為を目にします。摂食指導、作業指導、生活指導……。最近のはやりみたいに指導という言葉を支援に置き換えただけみたいなことも見受けられます。

今の体型からは想像もできないでしょうが、私は高校時代は水泳部にいました。入部の動機は何かの間違いに近いものでしたが、それでも3年間でそれなりに泳げるように指導していただきました。例えばクロール、上手に泳ぐにはどうしたらいいかお分かりになりますか。やみくもに手足を動かしては、前に進むどころか浮かんでいることもできません。手足がきちんと伸びていること、手で水をかく方向等々ポイントがあってクロールができるわけです。

自分たちは、ただやみくもに頑張れと言っていないか。ちゃんとポイントを押さえて指導しているのか、といつも自問自答しています。指導する一つをとってもそうなのですから、支援するなんて言えるのかなと考えてしまいます。「支援する」とは一体何をすることなのでしょう。

### 9月・10月の予定

9月26日(月) ~健康チェック週間

10月4日(火) ビーバー号(歯科検診;千葉県歯科医師会)

10月7日(金) 8日(土) :けやき祭(喫茶・けやきの仲間たち 2011)

### 今年も「歯科検診」をやってもらえることになりました！

10月4日(火) 千葉県歯科医師会協力による歯科検診(ビーバー号)

前々号で「今年度は千葉県単独事業のビーバー号(歯科検診)が受けられません」とお知らせをいたしました。この度、今年度も歯科検診を受けることができることとなりましたので、あらためてお知らせいたします。この歯科検診は千葉県の事業で、千葉県歯科医師会の協力の下で行われているもので、障害福祉事業所などに巡回の形で歯科検診を行なってくれるものです。

# ～9月「けやき」ミニ・ギャラリー①～

<9月16日「光」外出 久しぶりに、土気の「ラ・コリーナ」へ行こう！>



今回の外出計画の際にお店に予約の電話を入れたところ、最後に「今回の食事の加工はいかがですか？」とお店の方から尋ねていただけ、感謝です。味はもちろん、気持ちも嬉しい、それでいてお洒落なスパゲッティのお店は、土気の駅前にある「ラ・コリーナ」です。また行きたくなる、けやきの仲間にとっては大事なお店です。ごちそう様でした！



**お願い** 「けやき」の活動の様子画像を今年度も「木洩れ日」や「生き生き展用のポスター」などに掲載したいと思います。掲載を希望しない利用者・保護者の方は、お手数ですが「けやき」（担当；西）までご連絡下さい。

## <9月16日「風」外出 白子の南白亀川公園>



ゆらゆら～♪



こ、こ、怖っ！



スタスタスタ・・・



せ～の！ドンッ!!



上の4枚は全部同じアスレチックなのですが、怖がるけど楽しむ人、大胆だけど怖がる人、すましてる人、思いっきりやる人・・・それぞれの楽しみ方はやっぱりそれぞれでした。

「タッ千鬼」改め…  
おきあがりこぼし

～お読みになった感想や叱咤激励大募集!!～

職員がリレー形式で自由に書くコーナーです。このたび職員研修の一環として再開させていただきます。お読みになった感想や叱咤激励など何かあれば、是非お声をお聞かせ下さい。

「けやき・光」スタッフ 深山理恵

私の息子は11歳。小学5年生。毎日が全力投球で1日が24時間しかないことをこれほどまでに理解できていないヤツは居ないだろうと思うほど興味、やりたいことだらけ。

そんな息子が近頃なんだかへんだ。あんなに面倒くさがってお風呂になかなか入りたがらなかったのに、自分の汗臭さを気にしてなんどもシャワーを浴びたり、朝、帽子をかぶってしまえば大丈夫ともものすごい寝グセも全く気にしていなかったのに鏡の前に立って寝グセ直しスプレーをたっぷり使って寝グセを直している。

それだけではない。「明日の学校の準備をしたの？」の問いかけに「うるさいな、今やろうと思ったけど、やる気なくした」と言ってきたり、連絡帳も「特に書く必要がなかったから書いてこなかった」と言う始末。ちゃんとやっているようにはどう見ても見えない息子に対し、どうしても口うるさく言ってしまう。でも結局、ああ言えばこう言う状態で「これって、もしかして反抗期突入!?!」と落ち込みつつ不安に思う今日この頃の私。

こんなハチャメチャな息子が先日、突然「厚焼きタマゴを作る!!」と言い出した。大好きな祖母に教えてもらったからと家で作って披露したかったのだろう。そうは言ってもキッチンが汚し放題、おまけにタマゴも4つも使って…なんてブツクサ。私の機嫌はイマイチ状態。

そんな中、「ちょっと上手に出来なかったんだけど——」と少々照れくさそうに出来上がった厚焼き卵をテーブルに運んできた息子。

確かに見た目は少々悪いのだが、でもその厚焼き卵を1口食べた瞬間、私はビックリした。母の味だった。私が子供の頃から食べていた、あの、なつかしい甘い厚焼き卵と同じ味だった。

「ねっ、『あば』（※息子は祖母をこう呼んでいる）の厚焼き卵と同じ味でしょ？」

なんだかとっても心があたたかくなった。一気に明るい世界が広がったように感じた。ちょっとしたことにはイライラしていた自分が恥ずかしく思えたと同時に、着々と青年に向かって成長している息子を頼もしく、また誇りに思えた。（この時だけは。）

しかし、残念ながら私 VS 息子の戦いはまだまだ続くどころか、どんどん熱くなっていくことが予想される。でも子育てに落ち込んだ時には、また息子にあの厚焼き卵を作ってもらおう。戦いの相手になぐさめてもらおうだなんて、なんだかちょっとへんな気もするが——でも、そうしよう。私たち親子の明るい未来に厚焼き卵が大活躍しそうです。

追伸：ちなみに、お恥ずかしながら母親である私は未だに厚焼き卵は苦手でほとんど作ったことがありません。母の味が一世代とびこえて孫の息子に受け継がれたことにホッとしているのやら…トホホ。

**けやき祭 今年もやります！**

## **喫茶・けやきの仲間たち 2011 + 「小さな震災支援」**

**日時**；2011年10月7日(金)～8日(土)の2日間 いずれもAM10:15～11:45の時間帯  
**場所**；けやき「光」南側中庭(雨天の場合は、同敷地内の檜の木学園体育館)

まだ、詳細な内容は未決定なのですが、今年も2日間の、それも午前中のとても短い時間ではありますが、けやき祭を行ないます。

今年3月11日に起きた東日本大震災支援もあわせて、「けやき」の仲間たちでできる方法を企画・検討しています。(今のところ、「けやき祭」の一角を、支援物資として「冬物の衣類」や「ひまわりの種」などを集める場にしようかと思っています。) 詳細が決まり次第、あらためてご連絡いたしますが、もし御協力いただければ幸いです。

とてもとてもささやかな催しですが、皆様のお越しを心からお待ちしております。

## **～9月「けやき」ミニ・ギャラリー②～**

**<けやき祭に向けて、せーせと、ほちほち楽しみながらやっています！>**



**編集後記** ▼「カチン」ときて、誰かのやっていることを文句言うのは簡単だ。思わしくない結果の全てを誰かのせいにすればいいのだから。そこには、いろんな事実を丁寧に知る努力は不要だ。まして断片的な事実から様々なことを推し量ってみる想像力もいらない。きわめて無責任だけれど、精神衛生上、たまには悪くないか。(笑) ▼そしてそれと同じくらい、「ガーン」と目の前が真っ暗になった時に、イタズラに自分を責めるのも簡単だ。思わしくない結果の全ての原因を自分のせいにすればいいのだから。もっともこちらは自分が落ちてしまう。辛い。▼本当はどちらも違う。「人は群れで生きる」生き物である以上、お互いの間の関係のあり様や、双方の得手、不得手。取り巻いている条件、状況など皆「ちがう」者同士なのだから、私の見方などあくまで一方的な視点に過ぎない。その一方的な視点から見ている限りはどこまで行っても「カチン」であり、「ガーン」なのだ。▼でも不思議なことに「あの人」対「私」でなく、「問題」対「私たち」という視点になろうとすると、見える景色が少し変わり、お互いの関係も少し変わってくる。▼もし、私が求めているものが「今をやり過ごすだけ」でなく「本当にこの状況を変えたい」ということであれば、是非「問題」対「私たち」の視点で眺めてみよう。「私一人で頑張ることはないんだなあ…」「誰かを悪者にして排除しても解決しないのかも…」そんな景色が少し見えてくるかもしれない。▼もっとも「今の若い者は…」と古くは「徒然草」の時代から人は愚痴を言い続けているとか。時にはそんな無責任な自分も悪くない。

(プライベートでは四六時中「カチン」で「誰かのせい」野郎の西)